

平成 29 年度 第 1 回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日 時：平成 29 年 6 月 26 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分

場 所：市民活動センター2 階大会議室

出席者：

会 長	田中 伸弘	湖西市 副市長
委 員	米田 典弘	遠州鉄道(株)運輸業務部長
委 員	大久保 公雄	浜松バス(株)代表取締役社長
委 員	村松 厚	遠鉄タクシー(株)営業課長
委 員	堀田 勝之	天竜浜名湖鉄道(株)常務取締役
委 員	平野 洋一	一般社団法人静岡県バス協会 専務理事
委 員	藪田 丈夫	中部運輸局静岡運輸支局 運輸企画首席専門官
委 員	田所 奈保子(代理)	静岡県交通基盤部 地域交通課
委 員	佐々木 秀喜(代理)	静岡県湖西警察署 交通課
委 員	田内 清之	湖西市老人クラブ連合会 会長
委 員	土屋 正征	湖西市社会福祉協議会 会長
委 員	佐原 功一郎	湖西市商工会 副会長
委 員	渥美 博之	新居町商工会 事務局長
委 員	佐々木 由美子	市民代表
委 員	小笠原 昌之	市民代表
座 長	伊豆原 浩二	愛知工業大学客員教授
委 員	松本 裕行	湖西市 企画部長
委 員	山本 涉	湖西市 健康福祉部長
委 員	片山 彰宏	湖西市 都市整備部長
—	小林 利幸	浜名学園組合 事務局長
—	辻岡 直樹	浜名学園組合 主任
—	天野 亜希子	浜松市 障害保健福祉課
—	竹上 弘	湖西市 地域福祉課長
事務局	疋田 行彦	湖西市 企画部 市民協働課長
事務局	石田 裕之	湖西市 企画部 市民協働課 課長代理
事務局	佐原 敬	湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係長
事務局	村松 慶太	湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係

1 開 会

2 会長挨拶

3 委員委嘱

4 報告事項について

報告事項 1 湖西市地域公共交通網形成計画について

<事務局>

説明

質問等なし。

報告事項 2 平成 28 年度市内公共交通（バス事業）の運行結果について

<事務局・遠州鉄道>

説明

質問等なし。

報告事項 3 平成 28 年度地域公共交通確保維持改善事業 第三者評価について

<事務局>

説明

質問等なし。

報告事項 4 運転免許証等自主返納無料乗車券の実施状況報告について

<事務局>

説明

<委員>

無料乗車券制度を始めて、回数を集計しているのはよいことだが、返納者はその後どうやって移動しているのか把握した方がよいのではないか。

<事務局>

ご指摘のとおり、移動手段については把握しておりませんでした。できる範囲で把握に努めたいと思います。

<座長>

例えば、申請をしに来られた方にアンケート配布するなどすれば、追跡調査ができるのではないかと考えます。事務局は返納者のその後の動向について警察と協力しながら把握の方法を検討してください。

5 協議事項について

協議事項(1) 自家用有償旅客運送(福祉輸送)の更新登録について

<浜名学園>

今回、審議していただく案件は、既に運輸局から許可を得て運行している自家用有償旅客運送についてである。登録証の有効期限が今年 9 月 30 日までとなっている。引き続き、このサービスを実施したいため、平成 32 年までの更新登録を湖西市地域公共交通会議で協議していただきたい。

サービスの利用者は浜名学園、浜名学園きぼう、浜名学園なぎさ作業所を利用している知的障害者のうち会員登録している者です。

施設は、JR 新居町駅から約 3 キロ離れており、徒歩では 30 分以上かかるなど利用

者の通所に不便な地域である。利用者が知的障害者であるため、単独での外出が困難である。サービスの実施には燃料費や車両の維持管理費など経費が必要であり、障害者自立支援法により受益者負担の観点から利用者に経費の一部を負担していただくことになっています。

片道利用の場合月 2,500 円、往復 5,000 円となっている。利用の際には、サービスの内容を利用者とその保護者に説明し契約を締結している。福祉有償運送運転者講習受講者が必ず乗務しています。

<委員>

この事業の経費がどれくらいかかっているか教えてください。

<浜名学園>

現在資料がありませんので、資料を確認の上後日回答させていただきます。

<座長>

他に質問等がないようでしたら、この協議についてご承認ということによろしいですか。

異議がございませんので、承認とします。

ここで、浜名学園組合、浜松市障害福祉課、湖西市地域福祉課の方は退出していただきます。

**協議事項(2)平成 28 年度湖西市地域公共交通会議決算報告及び平成 29 年度予算案
協議事項(3)平成 29 年度地域公共交通調査事業(計画推進事業)について**

<事務局>

協議事項(2)(3)については、予算に関わる事項となりますので、一括協議とさせていただきます。

説明

<委員>

今年度進めていく事業ということですが、形成計画 103、104Pに記載してあるスケジュールのようにわかりやすく記載した方がよいのではないのでしょうか。

<事務局>

計画推進事業については資料 7 に記載しており、説明が分散したり、省略してしまっている部分がありましたので、今後はご指摘のとおり見やすくわかりやすい資料作成に努めます。

<座長>

計画推進事業のOD調査については天浜線も対象にはできないのでしょうか。形成計画や生活交通確保維持計画では、“公共交通が一体”となって全体的に考えることが重要ですので、天浜線の担当と連携して利用データの共有をして下さい。調査方法については検討をお願いします。

他に質問等がないようでしたら、この協議についてご承認ということによろしいですか。

異議がございませんので、承認とします。

協議事項(4)「自主運行バス浜名線」の運行経路及びダイヤ、バス停位置の変更について

<事務局>

説明

<座長>

自主運行バスのバス停はどうなりますか。

<事務局>

現在使用している自主運行バス浜名線のバス停は撤去となり、資料に図示してあります、コーちゃんバスの日ノ岡バス停に統一されます。

<座長>

他に質問等がないようでしたら、この協議についてご承認ということによろしいですか。

異議がございませんので、承認とします。

協議事項(5)平成30～32年度湖西市地域内フィーダー系統確保維持計画について

<事務局>

説明

<委員>

要綱の改正関係で発出が遅れてしまって申し訳ありませんでした。支局の事前確認は7月末までのスケジュールとなっておりますので、よろしくお願いします。

<座長>

この資料については、生活交通確保維持計画を添えて協議事項としなければならないので、今後は補助の金額だけでなく、そちらも併せて協議資料とするようにして下さい。

他に質問等がないようでしたら、この協議については、フィーダー系統確保維持計画のその他資料を私と事務局で確実に作成させて頂くことを条件にご承認ということによろしいですか。

異議がございませんので、承認とします。

協議事項(6)特別運賃割引(夏休み1乗車50円バス)の実施について

<事務局>

説明

<委員>

小学生が対象ということで、各小学校に対してどのように広報するのでしょうか。

<事務局>

海湖館など、観光施設などのバスの時刻案内を入れたチラシを作成し、配布する予定です。

<座長>

他に質問等がないようでしたら、この協議についてご承認ということによろしいですか。

異議がございませんので、承認とします。

協議事項(7)特別運賃割引(敬老1乗車100円キャンペーン)の実施について

<事務局>

説明

<委員>

実際にこのキャンペーンをやってみての数字的な評価はどのように検証したらよいのでしょうか。運転免許証返納者にこのキャンペーンを利用したか聞いてみたらいいのではないのでしょうか。

<事務局>

検証方法については、検討していきたいと考えていきたいと思えます。

<座長>

65歳以上を対象としたキャンペーンになるので、コーちゃんバスの主要な利用者は高齢者なので、65歳以下の利用者に聞いた方がよいかもかもしれませんね。

“敬老週間に合わせて、100円のサービスをしよう”ということが主な趣旨ですね。

<委員>

“9月の敬老週間にサービスして100円で乗れます”というアピールをメインにしたらいいのではないか。返納の方に力を入れてしまうと目的が多くなってしまってわかりにくいのではないかと思います。

このことから、期間中の乗車がどれくらいであったかという比較でいいのではないか。

交通事故防止については、運転免許証自主返納を支援する制度と区別してPRや検証を行った方がよいと思えます。

<座長>

自己申告ですので、利用者の比較が妥当かもしれません。運転免許証自主返納とは区別して広報をしていきましょう。

他に質問等がないようでしたら、この協議についてご承認ということによろしいですか。

異議がございませんので、承認とします。

5 その他

<事務局>

当日配布させて頂いたチラシ、やるキッズ2017で、NPO団体がコーちゃんバスを利用した小学生向けの企画(おでかけプランの作成)をしています。この場を借りてお知らせさせていただきます。

<座長>

次回会議で実施した結果など、是非ご報告頂ければと思います。

<事務局>

第2回会議は9月中旬から下旬を予定していますのでよろしくお願いします。

以上で第1回湖西市地域公共交通会議を終了いたします。